

公益財団法人 日韓文化交流基金

令和3年度日韓大学生交流プログラム 参加者募集要項

公益財団法人日韓文化交流基金は、日本国外務省と大韓民国外交部が主催する相互派遣事業の日本側事務局として、「令和3年度日韓大学生交流プログラム」の参加者を募集します（本プログラムは全日、オンラインツール「Zoom」を使用して実施します）。

本プログラムの参加者には、日本の大学生代表として、韓国の大学生代表とのオンライン上での交流を通じて、日韓間における相互理解の促進につながる情報や日本の魅力等を積極的に発信していただきます。たくさんのご応募をお待ちしております！

なお、本プログラムにご参加いただいた方には、今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況が改善し、日韓間における自由な往来が可能になり、令和4年度に日本の大学生を対象とした本事業の訪韓団が実施可能となった場合、原則、同団団員として優先的にご案内いたします（ただし、訪韓時点で日本の短期大学、四年制大学及び六年制大学のいずれかの学部在籍している方に限ります）。

事業概要

1. 主催機関

日本国外務省、大韓民国外交部

2. 実施機関

公益財団法人日韓文化交流基金、韓国国際交流財団

3. 日程

<日本側参加者向け事前説明会>

令和3年8月18日（水）

<プログラム実施日>

令和3年8月21日（土）、28日（土）、9月5日（日）、18日（土）計4日間

※9月11日（土）は、韓国側参加者が「日韓交流おまつり in Tokyo」のオンラインブースを運営するプログラムの実施日につき、自由参加となります。

4. プログラムテーマ

「ポストコロナのトレンド展望と両国協力方策の模索」

5. 実施内容（予定）

第1回目（8月21日（土）14:00～18:00）

・オリエンテーション

- ・グループ別交流
- ・外務省及び外交部講義

第2回目（8月28日（土）14:00～18:00）

- ・グループ別交流
- ・「日韓交流おまつり in Seoul」準備

第3回目（9月5日（日）14:00～18:00）

- ・「日韓交流おまつり in Seoul」オンラインブース運営

※オンラインブースとは、Zoom上でブースを設置し、韓国の訪問客に対し日本について伝える等、日本側参加者の皆さんと韓国の一般市民との交流を通じて、日韓間における相互理解促進の場となるブースです。

第4回目（9月18日（土）11:00～18:00）

- ・日韓オンライン視察
- ・成果報告会（グループ別発表）

6. 募集人数

30名

7. 応募資格

- (1) 日本国籍を有する方、もしくは外国籍で日本の永住権を有する方（外国籍で日本の永住権を有する方は、応募時の書類に日本の永住権を証明し得る公的証明書のコピー添付が必要となります）。
- (2) 日本の短期大学、四年制大学及び六年制大学のいずれかの学部在籍していること（大学院生は対象外となります）。
- (3) 過去に日本政府の派遣プログラムに参加経験がないこと。

【該当プログラム例】

JENESYS（日韓高校生交流キャンプなどの当基金企画競争公募事業含む）、
カケハシ・プロジェクト、MIRAI Program、日露青少年交流事業、
Juntos!!、青年の船、訪中団、訪露団 など

- (4) 交流に必要な英語、もしくは韓国語の語学能力を有すること。

次の資格、または同等の資格を証明できること。

英検2級以上、TOEIC（IP可）500点以上、TOEFL iBT 32点以上、
TOEFL ITP/PBT 470点以上、ハングル検定3級以上、TOPIK3級以上 など

※上記以外で同等の資格を有される方はご相談ください。

- (5) 韓国に継続して20日以上滞在した経験がないこと。

- (6) 令和5年3月31日時点で満30歳以下であること。
- (7) 参加決定後、当基金が課す事前準備や課題の提出が可能であること。
- (8) Facebook 及び LINE、Kakao Talk に登録し、当基金や他の参加者とのやりとり（グループ含む）が可能であること。
- (9) 日本の大学生代表として積極的に日本の魅力について伝え、SNS (Facebook、Instagram 等) やインターネットを使い、積極的に情報発信が可能であること。
- (10) 学校や公共の場において、本団での経験を報告、または動画・ポスター等を作成し、SNS (Facebook、Instagram 等) やインターネット上で積極的に情報発信が可能であること。
- (11) 本プログラム実施中及び実施前後に、当基金及び外務省が行う定期的なアンケートへの協力が可能であること。
- (12) 本プログラム終了後に実施される大学生訪韓団 OB・OG の活動や韓国の大学生との交流活動に積極的に参加できること。

※参加決定後、応募書類等に虚偽が発覚した場合、または応募資格に欠格が生じた場合には、参加をご辞退いただきますので予めご了承ください。

8. 経費負担

韓国側参加者とのプレゼント交換にかかる費用（プレゼント代（目安：1,000円程度）、当基金事務所への郵送代等）

9. 個人情報の扱いに関して

- (1) この事業実施に必要な個人情報については、公益財団法人日韓文化交流基金の「個人情報の保護に関する方針（プライベート・ポリシー）」に則り管理します。
- (2) 次の目的にて、入手する情報を利用し、関係先と共有することがあります。
 - ①本プログラム実施中、韓国側関係機関と共有する。
 - ②アンケートの集計結果を外務省と共有する。
- (3) 当基金は、本プログラム実施中及び終了後に、事業の記録や広報のため、活動の様子を写真や動画で撮影し、次の範囲で用いる予定です。
 - ①当基金のウェブサイトや広報物（印刷媒体）で、本プログラムについて広報する。
 - ②外務省が本プログラムについて広報する。
 - ③本プログラム終了後に、当基金及び韓国側関係機関が本プログラムの成果等について動画を制作し、本プログラムについて広報する。

10. 応募方法

【1次選考】

以下の書類をご準備いただき、応募フォームからご申請ください。

- (1) 応募自由記述文（エッセイ）

以下の2つのテーマについて、それぞれエッセイを作成してください。

テーマⅠ	「日韓交流おまつり in Seoul」のオンラインブースで、あなたが運営したい出展内容とその理由について簡潔に書いてください（200字以上300字以内）。
テーマⅡ	本プログラムテーマ（上記4参照）について、あなたの考えを具体的に記述してください（800字以上1,000字以内）。

(2) 学生証（両面コピー）

(3) 語学能力を証明するもの（コピー）

(4) 永住権を証明し得る公的証明書（コピー）※外国籍で永住権を有する方のみ

※上記（2）（3）（4）はPDF または写真に加工し、応募フォームからアップロードしてください。

【2次選考】

1次選考通過者の方を対象に、以下の日程でZoom上で1グループあたり25分程度の集団面接を実施します。

（面接候補日）

- ・ 8月3日（火）10：00～12：00、14：00～16：00
- ・ 8月4日（水）10：00～12：00

<1次選考応募締切日時>

7月20日（火）午前9：00

※電子メールでのご応募や、応募締切日時までに全ての提出物が揃わない場合は不受理となりますのでご注意ください。

11. 選考・決定

1次選考の結果は7月30日（金）12：00まで、2次選考の結果は8月13日（金）12：00までに当基金ホームページにて発表、及び通過された方のみ個別にメールにてご連絡します。選考過程及び選考結果の可否や理由等に対するお問い合わせには、一切お答えできませんので予めご了承ください（参加者決定の発表は整理番号にて行いますので、必ずお手元にお控えください）。

<お問い合わせ先>

公益財団法人日韓文化交流基金 日韓大学生交流プログラム担当

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-21-2 プライム水道橋ビル5階

E-mail: [haken\(a\)jkcf.or.jp](mailto:haken(a)jkcf.or.jp)

※当基金では現在、在宅勤務実施中につき、お問い合わせの際は上記メールアドレスにご連絡ください。

※メール送信時には(a)を@に変えて入力してください。